

充実した3年間を



休校特別版
錦城高等学校新聞委員会
編集室 2020

みんなでつくる
錦城高校新聞

ご入学おめでとう
ございます！
皆さんに会える日を
楽しみにしています

入学式は縮小して挙行

新型コロナウイルス感染拡大を防ぐため、今年の入学式は新入生と教職員のみで行われた。編集委員は休校期間中、オンライン上で式の様子などを取材し、また生徒会長から新入生への歓迎の言葉を貰った。(編集部共同取材)

第58回入学式

4月7日(火)の入学式は、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、午後13時15分



教室でオリエンテーションを行う1年生
(写真は新聞委員会担当の先生より)

からそれぞれの教室内にて放送をもって挙行された。卒業式と同様に保護者や在校生は参列せず、新入生と教職員のみで式が行われた。このよう

な形で入学式を行うことは開校以来初めてだという。校長先生は「残念ながらこのような形で挙行ですが、皆さんを迎えられたことはいずれの先生にとお祝いをするべ、休校中自分と家族の健康を第一に考えることを訴え「再開したら元氣な皆さんの顔に会えることを楽しみにしています」と結んだ。新入生代表の小倉優花さん(1A)は「自分の背中を押し、支えてくれる家族や先生方、友人達への感謝を忘れず、自分の選択や行動に責任をもって3年間過ごすことを誓います」と力強く誓いの言葉を述べた。短時間であったが、無事に入式が終了した。式後、58回生学年主任の稲垣秀隆先生は「このような状況だからこそ、58回生の新しい力を期待しています」と期待を寄せた。

【註・今回の記事は新聞委員

～生徒会長よりお祝いの言葉～

58回生の皆さん、ご入学おめでとうございます！皆さん錦城高校の一員となったことを心から歓迎します。今年は新型コロナウイルスの影響で、様々な所に影響が出ています。そんな中皆さんに、入学式は縮小されたものの無事入学して頂いたことに安堵しています。

錦城高校は、勉強はもちろん、部活動や委員会活動などに積極的に参加する、文武両道を目指しています。クラスのみならず様々な場所で友達や先輩達と関わっていくことはとても有意義なことです。是非、皆さんの参加を待っています。また、分からないことがある時は先輩達に尋ねてみて下さい。出来る限り力になってくれる事と思います。

皆さん、錦城高校への入学に様々な思いがある事と思います。しかし、これからの3年間はきっと実りある素晴らしいものになるはずですよ。是非沢山の事に挑戦して行って下さい。心から応援しています。

生徒会長 橋颯太郎(3A)

新入生インタビュー

休校期間中、新入生2人に今の心境などを聞いてみた。

瑠樹陸くん(1G)は錦城で楽しみな行事は球技大会で、部活動は文芸部に興味があるそうだ。新型コロナウイルスの影響を受けた休校期間は、

家にいる以外することがなく、少し面倒くさい気持ちで過ごしているという。「来年度、特進コースへ入れるように頑張ります」と話した。

大石幸次郎くん(1D)が心待ちにしている行事は錦城祭だという。「中学のときに訪れた錦城祭に、今年は作り手側

として参加できるので楽しみです」と話した。また、普段から様々な曲を聴き、校外の合唱団にも入団しているという大石くんは、軽音部に入りたいと考えているそう。休校についてはテストが延期になることは嬉しいが、全く新しい生活が始まる期待があったため寂しさも感じているという。これからに向けて「まず2年次に特進コースへ上がることを目標に勉強し、中学では入っていない部活動も全力で取り組みたいです。勉強と部活動を両立できるように日々頑張っていきます」と意気込みを語ってくれた。

【註・連絡のつく1年生に編集委員がオンライン上でインタビューしました】

錦城生の皆さんへ

先が見えずに不安なこの時期だからこそ、皆の声を集めて錦城生の様子を伝えたい。今、私たちにできることはなんだろう。そう考えて、錦城高校新聞委員会はこの休校期間中も「錦城高校新聞休校特別版」を作成することにしました。直接の取材はできませんが、SNSなどを活用して話を聞き、何らかの形で皆さんのもとへお届けする予定です。ご協力の程、よろしくお願ひします。

そして58回生の皆さん、ようこそ錦城高校へ！錦城高校新聞委員会は、錦城生のかけがえない毎日を「思い出」として刻むためにあります。これから始まる3年間で、この新聞が皆さんの毎日を少しでも明るくし、時には支えとなる、そんな存在になってくれたら幸いです。

新型コロナウイルスの流行で卒業式や入学式などのイベントも縮小して行われ、特に新入生は残念に感じることが多いでしょう。しかし、そんな状況だからこそできることもきっとあります。あなたの大切な人の命を守る行動心がけることはもちろん、自分が今やるべきことを考え、それに精一杯取り組めたいと思います。頑張れ、錦城生！

新聞委員会委員長 杉村千依